

<報道発表資料>

令和8年8月31日
京都市中京区役所地域力推進室

ミツバチシンポジウム in 京都の開催

中京区役所では、まちなか緑化の推進を目的に市民ボランティア団体「京・みつばちの会」及び京都先端科学大学と協働し、「京都みつばちガーデン推進プロジェクト」に取り組んでいます。

この度、一般社団法人みつばち協会と連携し、屋上緑化、蜂蜜の美味しさの秘密、持続可能な養蜂について学ぶ「ミツバチシンポジウム in 京都」を開催します。

【開催概要】

- 日 時 令和8年11月6日（金）午後1時～午後5時（受付：午後0時30分～）
- 場 所 中京区役所屋上庭園及び4階会議室
（〒604-8588 京都市中京区西堀川通御池下る西三坊堀川町 521）
※区役所4階から屋上庭園への移動は階段のみとなります。
- 内 容 ・屋上の活動紹介（屋上庭園見学を含む）
・講演「ニホンミツバチの蜂蜜はなぜ美味しいのか？」
講師 坂本 文夫 氏（（株）京都ニホンミツバチ研究所 代表取締役／
京都先端科学大学 名誉教授）
・持続可能な養蜂活動のススメ～養蜂 GAP*事例紹介
*養蜂において、衛生管理・食品安全、労働安全、環境保全等の持続可能性を
確保するための生産工程管理の取組
- 対 象 どなたでも参加可能
- 定 員 60名（応募者多数の場合抽選）
- 参加費 無料
- 申 込 令和8年9月1日（火）～令和8年10月21日（水）に、
以下 URL または二次元コードよりお申し込みください。
・一般社団法人みつばち協会 HP
[\(https://honeybee.or.jp/wop/\)](https://honeybee.or.jp/wop/)
※抽選結果は10月22日（木）以降にメールにて通知します。
- 運 営 主催：一般社団法人みつばち協会
共催：中京区役所
※本事業は、日本中央競馬会（JRA）畜産振興事業の助成により開催します。





昨年度の様子

<屋上庭園での注意事項について>

屋上では、ニホンミツバチを飼育しています。ニホンミツバチは攻撃性が低いハチですが、「絶対に刺されない」という保証はできかねますので、そのリスクを承知いただいたうえで、お越しいただくとともに、巣箱の見学の際には、次のことを守ってください。

- ・白っぽい色の服装で、ズボンを着用する。(黒・紺系の服装はハチが警戒します。)
- ・香水のような匂いは付けない。
- ・巣箱は1m以上離れたところから見る。
- ・巣箱をたたいたり、動かしたりしない。
- ・ハチがまとわりついていても追い払わず、ゆっくり遠ざかる。
(追い払うと攻撃されたと感じて刺すことがあります。)

<「京都みつばちガーデン推進プロジェクト」について>



活動の詳細はこちら

区民ボランティア「京（みやこ）・みつばちの会」、京都先端科学大学、中京区役所の三者が協働して、まちなかの緑化を推進するために、平成23年から始めた取組です。

中京区役所の屋上庭園でニホンミツバチを飼育し、自然の豊かさを教えてくれるミツバチとの「共生」という考え方から、まちなかの緑化を呼びかけ、緑豊かなまちを目指しています。

<お問合せ先>

京都市中京区役所地域力推進室まちづくり担当

住所：〒604-8588 京都市中京区西堀川通御池下る西三坊堀川町 521

電話：075-812-2421 FAX：075-812-0408

メール：nakagyo@city.kyoto.lg.jp